

NIAD-UE

# 機構ニュース

Vol.136

2014 September

## 記事

### Top News

○学位記伝達式を開催 –平成26年3月に大学院修士課程または博士課程相当を修了した者 ほか ……………1

### 評価事業

#### 機関別認証評価について

○機構の機関別認証評価の「評価結果一覧」を開設 ……………3

#### 高等専門学校機関別認証評価について

○「高等専門学校機関別認証評価に関する説明会」の開催 ほか ……………3

#### 国立大学及び大学共同利用機関の教育研究活動の評価について

○国立大学法人等評価実務担当者説明会(東京・大阪) ……………5

### 質保証連携

#### 諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

○海外の質保証に関する動向記事発信の紹介 ……………6

#### 海外の質保証機関等との連携

○11月27日に「キャンパス・アジア」モニタリング成果発信シンポジウムを開催します ……………7

### 学位授与事業

#### 短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○平成26年度学士の学位授与申請に係る申請方法、受付期間及び試験日程等 ほか ……………8

#### 機構認定の教育施設(各省庁大学校)の課程修了者への学位授与関係

○平成27年度に実施する教育の実施状況等の審査 ほか ……………11

### 機構の窓

○会議の開催状況 ……………13

### 主要行事日程

○Schedule(2014年9月~11月) …14

## TOP NEWS

### ○学位記伝達式を開催 ―平成 26 年 3 月に大学院修士課程または博士課程相当を修了した者

当機構は、平成 26 年 3 月に独立行政法人水産大学校、国立看護大学校及び防衛大学校の大学院に相当する教育課程を修了した者のうち、当機構における審査（学位論文及び口頭試問）を受け、合格した修士 79 名、博士 8 名に対して、9 月 5 日（金）、千代田区一ツ橋の当機構竹橋オフィスにおいて、学位記伝達式を開催しました。

伝達式では、各関係者列席のもと、各大学校の代表者へ学位記が伝達され、野上機構長から「当機構としても、学位の国際的な通用性が担保されるよう引き続き努めるとともに、学位を授与された方々の今後の活躍を祈念したい」との挨拶により伝達式はしめくられました。また、伝達式終了後、独立行政法人水産大学校、国立看護大学校及び防衛大学校との懇談会が行われ、機構長、理事、研究開発部の教員との意見交換が行われました。



平成 26 年度学位記伝達式の様子

## 平成 26 年度 10 月期学士の学位授与申請に係る申請方法、受付期間及び試験日程等

大学評価・学位授与機構では、短期大学および高等専門学校 of 卒業者など、高等教育機関において一定の学習を修め、さらに大学の科目等履修生制度などを利用して所定の単位を修得し、かつ機構が行う審査の結果、大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められた方に対して、学士の学位を授与しています。

学位授与の申請（電子申請／郵送申請）は、毎年 4 月期と 10 月期の年 2 回受け付けています。

平成 26 年度 10 月期の学位授与申請（電子申請／郵送申請）について、詳しくは、下記リンクより掲載記事ページをご覧ください。申請期間中は、機構の WEB サイトにも、案内が掲載されています。

…[掲載記事へ](#)

…[学位授与申請・試験に関するお知らせ：平成 26 年度 10 月期の学士の学位授与申請の受付について](#)

（機構 WEB サイト内：申請期間中のみ、ご覧いただけます）

※電子申請についての詳細は、右のバナーより、  
ご案内ページをご覧ください

学士の学位授与を申請される方へ  
学位授与電子申請システムのご案内

# 評価事業

## 機関別認証評価について

### ○機構の機関別認証評価の「評価結果一覧」を開設

当機構は、このたび、「大学評価・学位授与機構による機関別認証評価の評価結果一覧」(Results of Certified Evaluation and Accreditation by NIAD-UE) を当機構ウェブサイト内に開設しました。

この一覧では、当機構が平成 17 年度から平成 25 年度にかけて実施した大学、短期大学<sup>(※)</sup>、高等専門学校<sup>(※)</sup>のすべての機関別認証評価について、対象校ごとの評価結果および報告書(認証評価実施結果報告、自己評価書等)をリスト形式で掲載しています。

(※) 短期大学機関別認証評価については平成 23 年度をもって終了。

また、検索やソート機能を備え、機関名称や受審年度での検索を可能としました。また、海外からの閲覧も可能となるよう、日本語・英語の2か国語併記としています。



「大学評価・学位授与機構による機関別認証評価の評価結果一覧」の表示画面

現在、機関別認証評価の評価結果については、年度ごと・対象校ごとに当機構ウェブサイトに掲載していますが、個別大学等の評価結果や報告書をお探しになる際には、この一覧を是非ご利用ください。

大学評価・学位授与機構による機関別認証評価の評価結果一覧  
掲載 Web ページ

[http://www.niad.ac.jp/n\\_hyouka/search/](http://www.niad.ac.jp/n_hyouka/search/)

## 高等専門学校機関別認証評価について

### ○「高等専門学校機関別認証評価に関する説明会」の開催

国公立高等専門学校の認証評価担当教職員等を対象として、当機構が実施する高等専門学校機関別認証評価の趣旨、評価基準、実施方法等についての説明を行うため、説明会を以下(参考1)の日程で行いました。

説明会は、学術総合センターで行い、国立 10 高等専門学校、公立 2 高等専門学校、私立 2 高等専門学校  
の合計 14 機関から合計 34 人の参加がありました。

冒頭の野上機構長の挨拶の後、青木特任教授による「大学評価・学位授与機構が実施する高等専門学校  
機関別認証評価について」、「高等専門学校機関別認証評価における自己評価の方法等について」等  
の説明、平野評価支援課長による「申請手続きについて」の説明があり、その後、参加者との間で活発  
な質疑応答が行われました。

(参考 1) <高等専門学校機関別認証評価に関する説明会 日程>

会 場	開 催 日	時 間
学術総合センター 中会議室	平成 26 年 8 月 26 日 (火)	10:00~12:00

#### ○「平成 27 年度に実施する高等専門学校機関別認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修 会」の開催

当機構に高等専門学校機関別認証評価の申請を予定している国公立高等専門学校の自己評価担当者  
等を対象として、自己評価の方法等について説明を行うため、研修会を以下(参考 2)の日程で行いま  
した。

研修会は、学術総合センターで行い、国立 7 高等専門学校、公立 2 高等専門学校、私立 2 高等専門学  
校の合計 11 機関から合計 29 人の参加がありました。

研修会では、廣富客員教授による「高等専門学校評価基準の改正点等について」、「自己評価書の分  
析に当たって一自己評価書の記載方法及び評価の視点について一」の説明があり、その後、参加者との  
間で活発な質疑応答が行われました。

(参考 2) <平成 27 年度に実施する高等専門学校機関別認証評価に関する自己評価担当者等に対す  
る研修会 日程>

会 場	開 催 日	時 間
学術総合センター 中会議室	平成 26 年 8 月 26 日 (火)	13:00~16:30



説明会・研修会の様子

※上記の説明会及び研修会の配付資料については、当機構のウェブサイト

[http://www.niad.ac.jp/n\\_hyouka/kousen/1251351\\_904.html](http://www.niad.ac.jp/n_hyouka/kousen/1251351_904.html)に掲載しています。

## 国立大学及び大学共同利用機関の教育研究活動の評価について

### ○国立大学法人等評価実務担当者説明会（東京・大阪）

当機構が実施する「国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第2期中期目標期間の教育研究の状況についての評価」について、評価の対象となる国立大学法人等の評価実務担当者に向けての説明会を、下記の会場・日時にて実施いたしました。

- ・大阪会場 梅田スカイビル タワーウエスト 36階 スペース36R  
平成26年8月21日（木）14：00～16：00
- ・東京会場 学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂  
平成26年8月29日（金）14：00～16：00

機構側より、「評価作業マニュアル」について、「第2期教育研究評価における評価作業の流れ」などとあわせて説明があった後、評価実務担当者との間で質疑応答が行われました。



開会挨拶  
（野上機構長・東京会場）



評価実務担当者に向けて  
の説明（鎌塚評価事業部  
長・大阪会場）



質疑応答（東京会場）

## 質保証連携

### 諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

#### ○海外の質保証に関する動向記事発信の紹介

当機構では、海外の高等教育質保証にかかる動向について、情報を収集・記事化し、ウェブサイトを通じて国内の高等教育関係者に提供しています。我が国の高等教育機関や評価機関において、国際情勢を踏まえて諸活動を展開できるよう、動向記事がその一助となることを目的としています。

動向記事の発信にあたっては、当機構の「国際連携ウェブサイト」に国・地域ごとのページを開設し、高等教育に関する諸政策や制度改正、評価や質保証の動向に関する情報を逐次発信しています。

以下に、掲載記事の一部を紹介します。海外の高等教育質保証動向の把握に、是非「国際連携ウェブサイト」の動向記事をご活用いただくと幸いです。

#### ■ 海外質保証動向記事（2014年7～8月期掲載分の一部）

- 【欧州】 ドイツのDZHW（German Centre for Research on Higher Education and Science Studies）とカナダのHE SA（Higher Education Strategy Associates）が、高等教育機関の歳入に占める公私割合に関する調査報告書を発表
- 【英国】 QAA（英国高等教育質保証機構）とIU（英国高等教育国際ユニット）が共同で、英国の国境を越えた教育の質保証の強化に関する調査結果報告書を公表
- 【オランダ】 NVAO（オランダ・フランダースアクレディテーション機構）が26の人文科学系プログラムに「不十分」の評価結果
- 【米国】 米国議会で高等教育法再授權へ向けた本格的な審議開始
- 【豪州】 TEQSA（オーストラリア高等教育質・基準機構）が機関登録及び認証のための新しい申請の手引きを公表
- 【韓国】 KCUE（韓国大学教育協議会）主催の高等教育専門家大討論会で大学評価について議論
- 【中国】 職業教育改革実施のための新しいガイドラインとして、中国国務院が「現代職業教育の発展促進に関する決定」を発表

海外動向記事掲載先

国際連携ウェブサイト：[http://www.niad.ac.jp/n\\_kokusai/](http://www.niad.ac.jp/n_kokusai/)

## 海外の質保証機関等との連携

### ○11月27日に「キャンパス・アジア」モニタリング成果発信シンポジウムを開催します

当機構では、11月27日（木）に、「キャンパス・アジア」モニタリング成果発信シンポジウムを一橋講堂にて開催します。

当機構は、昨年度、「大学の世界展開力強化事業（平成23年度分）」に採択された日中韓のトライアングル交流事業（キャンパス・アジア・プログラム）10プログラムに対して、質保証に関する1次モニタリングを実施しました。当シンポジウムでは、この1次モニタリングによって得られたプログラムの優れた取組み等を共有します。また、パネルディスカッションを通して、質の高い国際的な共同教育プログラムの提供において鍵となる視点・要素について意見交換をおこなうとともに、「キャンパス・アジア」の今後の展望、展開についても考えていきます。

#### \*「キャンパス・アジア」モニタリングについて\*

モニタリングは、「キャンパス・アジア」構想における大学教育の質保証の取組みとして、日中韓3か国政府の支援の下、中国・韓国の質保証機関と共同して、10プログラムに対して機構が実施しているものです。教育の質の観点からプログラムにおける優良事例を抽出しながら、国際的に連携した教育を展開するうえで「保証すべき質」についてより明確にし、3か国間で共通の質保証機関のガイドラインを作成することを目指しています。モニタリングは、大学（プログラム実施側）への個別のヒアリングやプログラム関係者を集めた「連絡会」での意見交換をもとに、質保証のためのモニタリング基準や実施方法等を策定するなど、大学と連携したプロジェクトであることが特徴です。

※モニタリングについての詳細は[こちら](#)へ

#### <モニタリング成果発信シンポジウム概要（予定）>

【日時】平成26年11月27日（木）13:00~18:05

【場所】学術総合センター（一橋講堂ほか）

#### 【プログラム】

- ・第1部：イントロダクション、ポスターセッション
- ・第2部：各論（大学（採択プログラム実施側）等による事例発表など）
- ・第3部：パネルディスカッション



※プログラム等の詳細及び申込方法は、10月に当機構ウェブサイトに掲載予定です。



## 学位授与事業

### 短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○平成 26 年度学士の学位授与申請に係る申請方法、受付期間及び試験日程等

#### 1 申請方法

申請は、インターネットを利用した「電子申請」で行うことができます。ただし、電子申請の場合であっても、証明書類や学修成果等の必要書類は、別途、期限までに機構に郵送（書留）する必要があります。

また、インターネットを利用できないなど、電子申請することができない場合には、すべての申請書類を期限までに機構に郵送（書留）することとなる「郵送申請」で行うこともできます。

#### 2 受付期間等

##### (1) 電子申請

申請時期	受 付 期 間
10 月期申請	○ データ入力 平成 26 年 9 月 12 日(金) ～ 平成 26 年 10 月 6 日(月) (最終日は 17 時までに送信完了)
	○ 書類送付 平成 26 年 10 月 1 日(水) ～ 平成 26 年 10 月 7 日(火) (最終日は当日消印有効)

※ 書類送付は、郵送（書留）による提出のみ受理します。

##### (2) 郵送申請

申請時期	受 付 期 間
10 月期申請	○ 書類送付 平成 26 年 10 月 1 日(水) ～ 平成 26 年 10 月 7 日(火) (最終日は当日消印有効)

※ 書類送付は、郵送（書留）による提出のみ受理します。

##### (3) 申請書類等の送付先

〒187-8587 東京都小平市学園西町 1-29-1

独立行政法人大学評価・学位授与機構管理部学位審査課

#### (4) 学位審査手数料払込み

申請時期	受付期間
10月期申請	○平成26年9月1日(月)～平成26年10月7日(火)

※ ATMでの払込みはできませんので、窓口の営業時間に注意してください。

### 3 試験日・試験場

申請時期	試験の区分	試験場	試験日
10月期申請	小論文試験 (学修成果としてレポートを提出した者)	札幌	平成26年12月14日(日)
		東京	
		大阪	
		岡山	
	福岡		
面接試験 (専攻の区分「音楽」または「美術」でレポート以外の学修成果を提出した者)	東京	平成26年12月7日(日)	

#### 【お問合せ先】

独立行政法人大学評価・学位授与機構  
管理部学位審査課

電話 042-307-1550

FAX 042-307-1555

9:00～12:00 13:00～17:00

(土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

#### ■認定専攻科に係る教育の実施状況等の審査について

機構が認定した短期大学・高等専門学校の特攻科については、認定又は再審査の結果の通知日の属する年度の次年度の4月1日から、原則として5年後に教育の実施状況等の審査を行い、その後は、原則として7年ごとに審査を行っています。

#### ○平成26年度に実施する教育の実施状況等の審査

本年度は、短期大学の認定専攻科のうち11校11専攻及び高等専門学校の認定専攻科のうち9校18専攻について教育の実施状況等の審査を行っています。各専門委員会における教員組織等の審査を経て、平成27年2月13日(金)開催の学位審査会で最終審査が行われる予定です。

## 1 短期大学専攻科【11校 11専攻】

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	秋草学園短期大学	幼児教育専攻	2年	学校法人秋草学園
2	青山学院女子短期大学	教養専攻	1年	学校法人青山学院
3	日本歯科大学東京短期大学	歯科衛生学専攻	1年	学校法人日本歯科大学
4	明倫短期大学	口腔保健衛生学専攻	1年	学校法人明倫学園
5	山梨学院短期大学	保育専攻	2年	学校法人山梨学院
6	飯田女子短期大学	幼児教育専攻	2年	学校法人高松学園
7	愛知学院大学短期大学部	口腔保健学専攻	1年	学校法人愛知学院
8	大阪キリスト教短期大学	神学専攻	2年	学校法人大阪キリスト教学院
9	大阪城南女子短期大学	介護福祉専攻	1年	学校法人城南学園
10	奈良芸術短期大学	美術専攻	2年	学校法人聖心学園
11	鈴峯女子短期大学	栄養専攻	2年	学校法人鈴峯学園

## 2 高等専門学校専攻科【9校 18専攻】

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	八戸工業高等専門学校	機械・電気システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		物質工学専攻	2年	
		建設環境工学専攻	2年	
2	富山高等専門学校	海事システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
3	明石工業高等専門学校	機械・電子システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		建築・都市システム工学専攻	2年	
4	和歌山工業高等専門学校	メカトロニクス工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		エコシステム工学専攻	2年	
5	阿南工業高等専門学校	構造設計工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		電気・制御システム工学専攻	2年	
6	有明工業高等専門学校	生産情報システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		応用物質工学専攻	2年	

		建築学専攻	2年	
7	都城工業高等専門学校	機械電気工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		物質工学専攻	2年	
		建築学専攻	2年	
8	沖縄工業高等専門学校	創造システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
9	東京都立産業技術高等専門学校	創造工学専攻	2年	公立大学法人首都大学東京

教育の実施状況等の審査	短期大学専攻科	11校 11専攻
	高等専門学校専攻科	9校 18専攻
	合計	20校 29専攻

## 機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

### ■教育の実施状況等の審査

機構が認定した教育施設（各省庁大学校）の課程については、原則として5年ごとに教育の実施状況等の審査を行っています。

### ○平成27年度に実施する教育の実施状況等の審査

平成27年度は、機構が認定した教育施設（各省庁大学校）の課程のうち、次の1校2課程が審査対象となっています。

（大学の学部に対応する教育を行う課程）

認定課程名	入学定員	修業年限	認定年月日
国立看護大学校看護学部看護学科	100人	4年	平成13年3月26日

（大学院の修士課程に対応する教育を行う課程）

認定課程名	入学定員	修業年限	認定年月日
国立看護大学校研究課程部看護学研究所	15人	2年	平成17年2月10日

■機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与

○79人に修士の学位を授与 —大学院修士課程相当の課程修了者—

平成26年3月に防衛大学校理工学研究科(前期課程)、同校総合安全保障研究科（前期課程）、独立行政法人水産大学校水産学研究科、国立看護大学校研究課程部看護学研究科を修了した修士の学位授与申請者に対して、社会科学、理学、看護学・保健衛生学・鍼灸学、工学・芸術工学及び水産学の各専門委員会において、審査（学位論文及び口頭試問）が行われました。

この審査結果に基づき、8月22日(金)開催の学位審査会において、79人に対して学位を授与することを決定しました。

<修士の学位授与者数>

認定課程名	専攻分野	授与者数(人)
防衛大学校理工学研究科（前期課程）	理 学	9
	工 学	57
防衛大学校総合安全保障研究科（前期課程）	安全保障学	2
独立行政法人水産大学校水産学研究科	水 産 学	8
国立看護大学校研究課程部看護学研究科	看 護 学	3
合 計		79

○8人に博士の学位を授与 —大学院博士課程相当の課程修了者—

平成26年3月に防衛大学校理工学研究科（後期課程）及び同校総合安全保障研究科（後期課程）を修了した博士の学位授与申請者に対して、社会科学及び工学・芸術工学専門委員会において、審査（学位論文及び口頭試問）が行われました。

この審査結果に基づき、8月22日(金)開催の学位審査会において、8人に対して学位を授与することを決定しました。

<博士の学位授与者数>

認定課程名	専攻分野	授与者数(人)
防衛大学校理工学研究科（後期課程）	工 学	5
防衛大学校総合安全保障研究科（後期課程）	安全保障学	3
合 計		8

## 機構の窓

### ○会議の開催状況

- 学位審査会

第2回 平成26年8月22日（金） 15時00分～17時00分

- 議事

- (1) 短期大学及び高等専門学校卒業者等に係る学士の学位授与の審査について
- (2) 認定課程修了者に係る修士の学位授与の審査について
- (3) 認定課程修了者に係る博士の学位授与の審査について
- (4) 平成26年度認定専攻科に係る教育の実施状況等の審査について
- (5) 短期大学及び高等専門学校の認定専攻科の特例適用認定に係る審査について
- (6) その他

## 主要行事日程

### ○ Schedule

9月

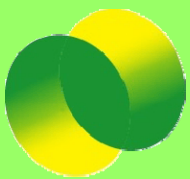
日	行事名	担当課	関連ページ
5日	学位記伝達式・講評	学位審査課	
12日～ 10月6日	平成26年度10月期学位授与電子申請受付期間	学位審査課	<a href="#">関連ページ</a>
16日	法科大学院認証評価委員会（第2回）	評価支援課	<a href="#">関連ページ</a>

10月

日	行事名	担当課	関連ページ
1日	大学ポートレート運営会議（第1回）	評価企画課	
1日～7日	平成26年度10月期学位授与郵送申請受付期間	学位審査課	<a href="#">関連ページ</a>
28日	国立大学教育研究評価委員会（第39回）	評価企画課	<a href="#">関連ページ</a>

11月

日	行事名	担当課	関連ページ
7日	学位審査会（平成26年度第3回）	学位審査課	<a href="#">関連ページ</a>
27日	「キャンパス・アジア」モニタリング成果発信シンポジウム	国際課	



NIAD-UE

**独立行政法人大学評価・学位授与機構**